

P o i n t

L i n e

A r e a

N E T w o r k

新しい中学校の整備は、美里町の未来の鍵を握っている大切なものです。未来を担う子供たちが素晴らしい教育環境で学び、社会にはばたく力を育むことができるよう、また、住民が学校を支え、共に成長し、美里町が未来に向かって進化・発展していけるよう整備を進めていく考えです。

はじめに

美里町は地方の小さなまちです。このまちにおいても少子化、高齢化が急速に進行しており、縮小することを前提としたまちづくりを進めていかなければならない状況です。

この小さなまちを、時代の波に抗い、持続させていくためには、まちの課題を点で捉えるのではなく、つなぎ合わせ、連携させ、機能させていく必要があります。

このような中で、美里町では、未来を担う子供たちの教育環境を整えるため、町内にある3校の中学校を1校に再編し、新しい場所に新しく新中学校を建設することにしました。今後、生徒の「可能性」と「チャンス」を最大化できるよう、充実した教育を進めるための環境整備を進めていきます。また、学校を持続させていくためには、まちが持続していく必要があります。その方策についてもまだ方向を模索している段階です。

このたび、美里町では、PFI方式により新しい中学校を整備することとし、その設計・建設・維持管理を包括的に担う事業者を募集するものであり、民間事業者の意見を聴きながら、民間事業者の力を最大限生かせるよう進めたいと考えております。

美里町では、これまでの単に設計・建設、維持管理を委託、請負う事業者を選定するのではなく、まちづくりの視点も踏まえ、長期間にわたり、共に手を携え合い、新中学校を作り育てていく「パートナー」を求めています。是非、美里町の新しい試みの目的、内容を知っていただき、御参加下さいますようお願いいたします。

目的と内容

(1) 100年持続する施設

【ハード面】

- ① L C Cを考慮した施設
- ② 誰もが使いやすい施設
- ③ 環境・景観に配慮した施設

【ソフト面】

- ① 長寿命化計画・維持管理システム
- ② 適時適切な維持管理
- ③ 安全・安心（防災・防犯・通学等）

(2) 持続可能なまちづくり

- ① 既存の中学校跡地等の利活用
- ② 新中学校周辺エリア分析、ソリューション
- ③ まちの実情分析、ソリューション